

花き／栽培技術の確立・向上、単収・品質の向上、販売・流通の工夫
日本でいち早く「ゆり」の周年栽培に取り組み、周年栽培技術を確立
～埼玉県深谷市 A法人～

経営体の概要

設立年度：昭和50年

基幹作物：ゆり、ゆり以外の球根切花、アイリス
フリージア、チューリップ

経営面積：40a

現在：令和6年

基幹作物：ゆり

経営面積：11ha

土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

【前歴事業実施前】

● 前歴の国営荒川中部事業の実施前は、地下水を利用していたが、水量が足りず収量や品質が安定しなかった。

【現在】

● 前歴事業等により農業用水が確保されたことで適切なかん水が可能となり、収量や品質が安定した。

※ 本事業で施設の改修等を行うことで、農業用水が安定的に確保

営農改善、経営転換等のポイント

①栽培技術の確立・向上

オランダで行われていた周年栽培に着目し、日本でいち早く（昭和50年）ゆりの周年栽培技術に取り組み、独学で球根の低温処理による開花時期の調整技術を確立。新規ほ場では、2～3年ほど有機資材を投入して土づくりを行うことで収量や品質の低下を防いでいる。



ゆり（ハウス栽培）

②単収・品質の向上

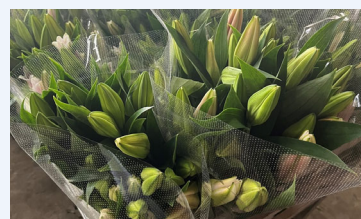
前歴の国営荒川中部事業の実施前は、地下水を利用していたが、水量が足りず収量や品質が安定しなかった。そのような中、国営事業により農業用水が確保されたことで適切なかん水が可能となり、収量や品質が安定するとともに経営面積の拡大も可能となった。また、かん水を頻繁に行うことでほ場の塩類の蓄積等が抑制され、連作障害も軽減されている。



ゆり（ミスト栽培）

③流通・販売の工夫

年間を通じて市場が求めるゆりを安定的に出荷できるよう、多くの品種を組み合わせで栽培。約40品種を栽培し、年間600万本を出荷。年間を通じて安定的に生産・出荷することで経営の安定化を図っている。



ゆり（梱包・出荷）

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業

関係市町：埼玉県本庄市、深谷市、大里郡寄居町

受益面積：3,212ha

事業期間：平成26年～令和8年

事業目的：農業水利施設改修、用水再編及び地域用水機能の増進

主要工事：頭首工改修1箇所、揚水機場改修1箇所
用水路L=57.1km

位置図



荒川中部地区

<問い合わせ先>

関東農政局

農村振興部農地整備課

競争力強化事業推進担当

電話：048-740-0116

（令和6年度調査時点）